

静岡レディース選手権 2023 チャリティーゴルフトーナメント

競技規則およびローカルルール

レンブラントゴルフ倶楽部御殿場

■ 競技の条件

① ゴルフ規則

JGA(日本ゴルフ協会)ゴルフ規則(2023年1月施行)と本大会追加ローカルルールを適用する。

② 競技委員会の裁定

競技委員は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、競技委員の裁定は最終である。

③ 使用球の規格

競技者の使用球は日本ゴルフ協会発行の最新の公認球リストに記載されているものでなければならない。

この条件の違反の罰は、競技失格。

④ 特定用具の使用制限

・ 適合ドライバーリスト (ローカルルールひな型 G-1) を適応する。

・ 溝とパンチマークの仕様 (ローカルルールひな型 G-2) を適応する。

◇ プロの部, シニアプロの部

適合球リスト (ローカルルールひな型 G-3) を適応し、

◇ チャンピオンフラインの部、ミッドフラインの部、シニアフラインの部

適合球リスト (ローカルルールひな型 G-3) を適応する

・ 距離測定器の使用は可 (高低差表示が出るものをのぞく)

・ 46 インチを超える長さのクラブの使用を禁止する (ローカルルールのひな型 G-10)

⑤ キャディー

・ プレーヤーは委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。

⑥ 移動

・ 競技中のカート乗車は可能とする。

⑦ 競技方法

18 ホールストロークプレー

タイが生じた場合

プロの部、シニアプロの部

最終ラウンド終了時点で、第1順位の者が2名以上いた場合は、競技委員が指定するホールにおいてホールバイホールによるプレーオフを行い優勝者1人を決定する。

※3名以上のプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレーヤーは2位タイとする。

一般アマチュアの部、ミッドアマチュアの部、シニアの部

駿河コース (IN コース) よりマッチングスコアカード方式により決定する

(1) 本競技に対応するティーマークは下記の通りとする。

- ・ プロの部 : ブルーティー 【Par72 6437Yard】
- ・ シニアプロの部 : ホワイトティー 【Par72 6159Yard】
- ・ チャンピオンフライントの部 : ブルーティー 【Par72 6437Yard】
- ・ ミッドフライントの部 : ホワイトティー 【Par72 6159Yard】
- ・ シニアフライントの部 : レッドティー 【Par72 5559Yard】

⑧ホールとホール間での練習禁止

ホールとホールの間では、競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くではどのような練習ストロークもしてはならない。この条件の違反の罰は、競技失格。

(9 ホール終了後練習グリーンに於いてパッティングのみ練習は行う事が出来る)

⑨プレーの中断と再開

- (1) プレーの中断に付いてはゴルフ規則 5 (5.7) に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象現状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレーの再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。
1 ホールのプレー途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレーの再開の指示が出るまでプレーをしてはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則に定められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。

(3) プレーの中断と再開について

プレーの中断 : 無線を通じて競技者に連絡する。

プレーの再開 : 無線を通じて競技者に連絡する。

※悪天候などの理由により、競技委員会が中止を決定した場合は、全組 9 ホール終了時点で競技を成立させることがある。

■ ローカル・ルール

- ① アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- ② 黄色杭 (ペナルティーエリア)、の境界を越えてしまった場合はアウトオブバウンズのあつかいとする。
- ③ カート道、階段、排水溝、金網、樹木の支柱、その他コース維持のための人工施設は動かさない障害物とする。
- ④ カート道に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- ⑤ 使用していないグリーンはカラーを含めプレー禁止の修理地とし、その上に球が上がったり、スタンスがかかる場合は救済を受けなければならない。
- ⑥ グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。
- ⑦ クラブが破損してしまったときの交換はハーフ終了時のみ交換することができる。
- ⑧ ローカル・ルールに変更又は追加があった場合は、クラブハウス内に掲示しその日より効力を発生する。
プレーのペース (規則 5.6 (3))

特別な事情がないのに下記定義に該当する場合、その組はアウトオブポジション (その組が進行上の正しい位置から外れた状態) とみなされ、計測の対象となる。

各ストロークに許容される時間は 40 秒以内とするが、最初にストロークをするプレーヤーに対しては

50 秒以内とする。この時間を超えたときにバットタイムとなる。

a.定義

(1) 最初の組（スタータズタイムの組も含む）がアウトオブポジションとみなされるのは、委員会の設定したプレーのペースを超えた場合、または超えていると判断した場合。

(2) 後続組がアウトオブポジションとみなされるのは、下記 (a) (b) の両方に該当した場合。

(a) 委員会がせっていしたプレーのペースを超えている。

(b) 前の組との間隔がスタート時の間隔より遅れている。

注 1.上記の (1) (2) に該当しない場合でも、委員会はペースアップを求めることができる

注 2.特別な事情とは、時間を要したルーリング,紛失球、アンプレヤブル、誤球などを言う。

b.罰則（ストロークプレー）

バットタイム 1回目 警告

バットタイム 2回目 1 打罰

バットタイム 3回目 更に2 打罰

バットタイム 4回目 失格

競技委員長